令和8年10月22日（木）

校長室より㉞



こんにちは。

昨日は、夏の暑さが戻ったかのような日でしたね。それに、あまりに風が強くて、校長室からは一日中砂埃が舞っているように見えました。千教研で下校が早かったみんなの中には、その風をものともせず遊んだ人がたくさんいたのではないでしょうか。

一昨日（20日）、3年生の校外学習の引率をしました。東船橋にある国土交通省管轄の「船橋防災センター」と市川市にある「県立現代産業科学館」でした。船橋防災センターでは、災害が起きたときに現地に派遣される車輌を見たり乗ったり、土砂災害が起きる仕組みを模型で説明してもらったりしました。8月の千葉豪雨や台風25号の記憶が新しいので、みんな真剣に説明を聞いていました。途中、雨が降る時間もありましたが、予定どおりに進みました。現代産業科学館では、待望のお弁当を食べてから、100万ボルトの放電実験や産業技術の進歩の展示を見ました。



今朝、学校に着いて、職員玄関に続く階段に置いてあるプランターのナスの実に黄色い物体が張り付いていました。よく見ると「大きな黄色いアオムシ」のようでした。調べてみると「クロメンガタスズメ」という蛾の幼虫でした。害はなく、「触っても大丈夫」と出ていましたが、触る勇気が出ませんでした。







徳島県立博物館研究報告より